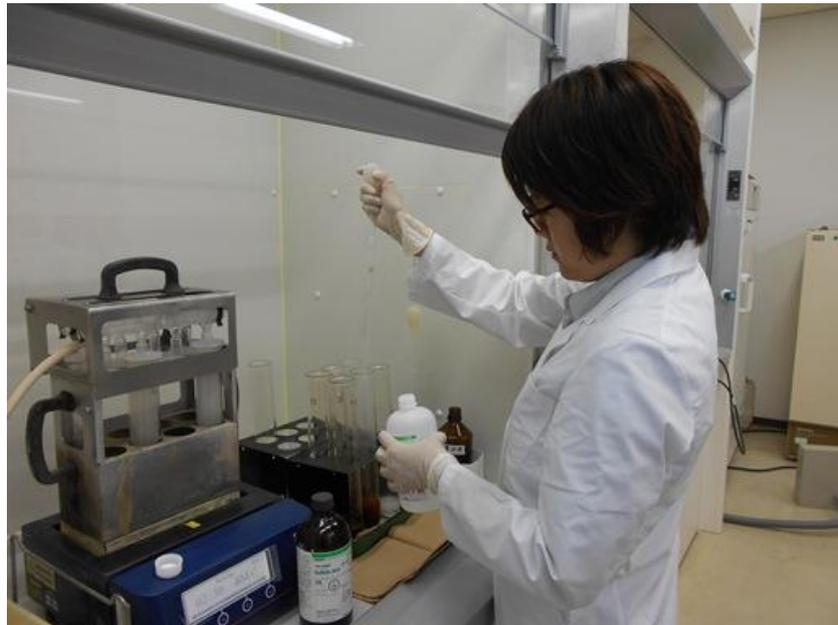


## 自給飼料分析センター

府内の家畜に与える飼料作物は、平成 26 年度には 506ha の農地で生産され、本年はホールクロップサイレージ(WCS)用の飼料イネの作付面積拡大もあり、増加しています。

当センターでは自給飼料分析センターを設置し、畜産農家の作った自給飼料の栄養価や中毒の原因となる硝酸態窒素等の分析を行い、家畜の健康を考慮した飼料設計ができるよう畜産農家に助言しています。



サイレージ中の粗タンパク質や粗脂肪、粗繊維を分析し栄養価を測定